



## Member's Works

### 会員の仕事

# たたずまいを引き継ぐこと

—神明台の家—

設計：アトリエ・リング 永田博子



さいたま市浦和区にある神明台という高台の住宅地での建て替えです。築40年ほどの平屋で、南側に緑たっぷりの庭をもち、家の中央の居間から、その庭へ、さらに前面の道まで、ゆるやかに繋がっていくような住まいで、建て主さんご家族はその家とそこでの住まい方に愛着を持ち、リフォームで検討していた時期もありましたが、育ち盛りの子供たちにとっての空間の狭さ、改装を重ねた水回りなどの機能的問題、さらに構造面の不安などから、ソフトを引き継ぎながら、ハードは新築という方向になりました。



かつての家のたたずまいを引き継ぐために、街路からの直接の視線を遮りつつも、「まち」と「いえ」が柔かく浸透しあうように、間の空間を重視しました。すなわち、室内から前面道路への間に、雪見障子、ルーバー付サッシ、庇のかかったた濡れ縁、前庭の植栽、木製格子の垣根が、層状に展開しています。玄関前の空間も、「まち」と「いえ」の関係を調整しています。

50坪の敷地は比較的広い南側道路に面し、その道路を挟んだ北側の土地は一階分ほど高くなっていて、その上に三階建てなどの住宅が建っているため、冬季の南からの日照条件は不利な場所です。建て替えにあたり、建物は北側に寄せた二階建てとし、太陽熱を屋根面で受けて、室内に循環させるソーラーシステムを採用すると同時に、深夜電力を利用した蓄熱暖房のシステムも用意しました。

外観で、南に面した壁と、外構の板塀にペイントを施したのは、元の家色のイメージを引き継いでいるもので、南の道への「向き」を強調する役目も担っています。また、元の家を床材を、出窓の窓台などに部分的に再利用もしています。庭には、雑草防止にも役立つ県産木材のチップを、ご家族で敷きました。

■ 概要	
建築地	埼玉県さいたま市
構造	木造2階建て
敷地面積	178.80㎡
建築面積	89.35㎡
1階床面積	69.74㎡
2階床面積	50.74㎡
延床面積	120.44㎡

